TECHNIX ADVANCED SMART CARTRIDGE

TASC for YZF-R25 (RG43J)

ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け！
高機能カートリッジフォークへYZF-R25をアップグレード！

TASC 内部イメージ
（写真は MT-09）

TASC for YAMAHA YZF-R25 (RG43J) '19-　¥158,400（税抜¥144,000）TASCRG43J

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。表示価格には組込み工賃が含まれております。

TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ¥8,580（税抜¥7,800）
交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール

ノーマルフォークスペック

- ダンピングアジャスター 非装備
- ダンパーロッド式

▶

TASC フォークスペック

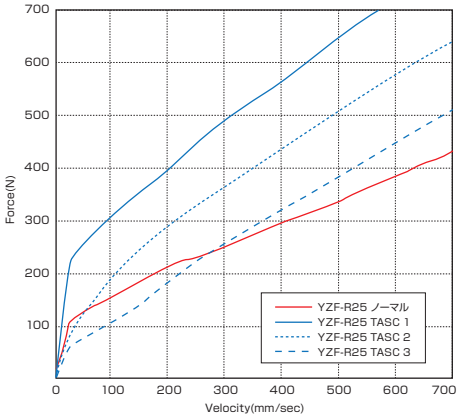
- 伸側 ダンピングアジャスター
- 圧側 ダンピングアジャスター
- カートリッジ式 高性能積層シム
- 専用 フォークスプリング

よりシャープで軽やかなハンドリングに　狙ったラインを狙った通りに操る安心感を！

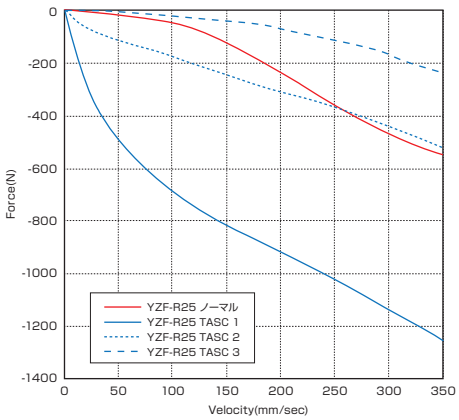
新型になり倒立サスペンションを採用になったが、前モデルと同様に、減衰力調整、スプリングプリロード調整機能なく、
カートリッジ式フォークではあるものの、片側のみにしかダンパー機能を持たないフォークを採用する YZF-R25（RG43J）。
倒立フォークになり剛性が出ているうえに、スプリングレートが高く、通常走行時のサスペンションの使用位置がストローク前半部なため、
通常のブレーキングではサスペンションをストロークさせにくい。

ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドの
セッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

YZF-R25（RG43J）TASC コンプレッションの比較例



YZF-R25（RG43J）TASC リバウンドの比較例



ストリートセット　低速域でのブレーキングでもしっかりとフロントフォークがストロークするようにセットアップ。尚且つ初期からしっとりと減衰を効かせ、急激にストロークすることを防ぎ、小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。フロントタイヤが路面に留まるよう伸、圧とも減衰力を若干効かせ気味にセットアップ。

ワインディングセット　積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナーにアプローチすることを前提にコンプレッション・リバウンド共に強めにセットし、路面への接地感を上げる。ストローク中間域でも減衰をしっかり効かせ安定した車体姿勢で ライディングができるようセットアップ

サーキットセット　フルバンク状態でもフロントタイヤにしっかりと荷重を掛け、積極的にライダーがマシンを曲げていける仕様。突き出し量を増やすことで応答性もよくなり、サーキット走行で「攻める」走りをするライダー向けのセットアップ。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON　R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。
同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。

racing suspension Technix
有限会社テクニクス

［ご注意］：製品の改良・相場の変動により、価格・仕様は予告無く変更される場合があります。掲載の色調は環境により実際と異なる場合があります。